

平成 28 年 8 月 9 日

鹿沼ケーブルテレビ放送番組審議会議事録

<日時> 平成 28 年 8 月 9 日（火） 12 時 55 分～14 時 15 分

<場所> 鹿沼商工会議所 特別会議室

<出席者> 高野勤鹿沼市総務部情報管理課長（佐藤信鹿沼市長代理）、横尾武男鹿沼市議会議員、佐川徹三鹿沼市教育委員会委員長職務代行、木村剛考鹿沼商工会議所会頭、宇賀神正雄 JA かみつが専務理事（大橋正春 JA かみつが組合長代理）、鈴木節也鹿沼市自治会連合会会長、斎藤陽子鹿沼市社会教育委員会委員、西村松男鹿沼ケーブルテレビ株式会社社長、辻孝行同社社長、野口重彦同社放送課課長

<議事作成>鹿沼ケーブルテレビ放送番組審議会 事務局（鹿沼ケーブルテレビ(株)）

<議題>

- ・ 放送番組審議会規定の改定について
- ・ 放送番組基準の説明
- ・ 放送番組内容の説明
- ・ 前年度審議会での主な意見への対応及び今年度の主な設備変更点について
- ・ 改善点等

<議事内容>

- ・ 放送番組審議会規定第 3 条第 6 項「委員の任期」について、「毎年 4 月から翌年 3 月までの 1 か年」を「7 月から翌々年 6 月までの 2 か年」に改定。全員の承認を得た。
- ・ 放送番組基準について、事務局より一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟の番組基準に準ずる旨が説明され、全員の承認を得た。
- ・ 放送番組内容について、自主放送番組等についての説明があり、全員の承認を得た。
- ・ 前年度審議会で提案された、地域の史跡や伝承をシリーズ化するという意見に対し、鹿沼ケーブルテレビ放送課長の野口より、実現をめざし、また地域からの情報提供の仕組みづくりについても意識していくと説明があった。
- ・ 今年度の主な設備変更点について、野口放送課長より以下の説明があった。
 - ① 現状の「ウェザーニュース」というお天気チャンネルを、新たな気象サービスに切り替え、今年度中にハイビジョン化することで細やかな観測とテロップ放送（Lアラート）を可能にする。
 - ② 今年度、自主番組のデータ放送を開始予定。災害情報にも活かしたい。

- ③ すでに橋田ビルと府中橋のもとに情報カメラを設置し、市内状況の映像を提供中。今年度に、上野町交差点へカメラ増設をし、道路状況の映像提供を予定。

以上の内容について、全員の賛同を得た。

- ・自主放送の番組視聴が行われ、各委員より以下の意見が出された。

(委員)

- ・テロップが見つらいので改善してほしい。
- ・家庭教育の行事をぜひ取り上げて、放送してほしい。

【回答】

- ・視聴者目線でのテロップ作成に努めたいと思います。
- ・番組のテーマに合わせて検討してまいります。

(委員)

- ・自治会の地域おこしの行事には、それぞれテーマがあり、それにはとても意味があるので、深く掘り下げて紹介してほしい。
- ・差別用語など、人権に関わることに配慮してほしい。

【回答】

- ・より地域に密着した番組制作に努めてまいります。

(委員)

- ・市民のみなさんが、新しい情報を自然に取り入れられるような仕組みがあるといい。

【回答】

- ・常に市民が必要としている情報を意識した放送を心掛けたいと思います。

(委員)

- ・各地域で行われるお祭りを単に取り上げるのではなく、準備など一連の流れや、しきたり、由来なども紹介するといいと思う。

【回答】

- ・番組構成に対しての貴重なご意見として今後参考にさせていただきます。

(委員)

- ・自主放送番組をさらに充実させてほしい。

【回答】

- ・市民のニーズにマッチした番組制作を心掛けてまいります。

(委員)

- ・栃木県ケーブルテレビ連絡協議会への要望で、例えば、春と秋の高校野球やサッカーなど、県内の中学高校のスポーツを取り上げてほしい。
- ・JA かみつがでは組合主催のイベントの映像を自主撮影し、鹿沼ケーブルテレビに素材提供したいと考えている。

【回答】

- ・共同制作番組については、今後も積極的の取組んでまいりたいと考えております。

(委員)

- ・9月22日に日本橋で、鹿沼秋祭りの彫刻屋台を出してほしいと国から要望があり、下田町が受けた。このようなことがあるということを、市民のみなさんにも知らせたい。
- ・手話を全部につけるのは難しいと思うが、聴覚に障害がある人にもわかるよう、テロップを増やしてほしい。

【回答】

- ・取材対象となるような情報へのアンテナをより一層強化して番組制作に取り組んでまいります。
- ・聴覚障害の方へ配慮した番組制作にも更に取り組んでまいります。

以上